消費税インボイス制度～その1～

Q：2021年10月から消費税インボイス制度の登録申請がスタートするそうですが、どのような内容ですか。

A：まずは事業者登録から

消費税の複数税率に対応した新しい請求書の方式（インボイス制度）が導入されます。

1. インボイス制度は消費税申告に影響

(1) 消費税の申告・納税額計算の基本

$$\text{消費税の申告・納税額} = \text{課税売上に係る消費税額（預り消費税）} - \text{課税仕入等に係る消費税額（支払い消費税）} \Rightarrow \text{「仕入税額控除」といいます}$$

(2) インボイスが仕入税額控除の要件に

現行の区分記載請求書等保存方式（軽減税率対象品目である旨と税率毎の対価合計額を記載）は、2023年10月から適格請求書等保存方式（インボイス制度）に改正され、適格請求書（インボイス）等の保存が仕入税額控除の要件となります。

	現行（～2023年9月）	インボイス制度（2023年10月～）
帳簿要件	一定の事項が記載された帳簿の保存（変更なし）	
請求書等要件	区分記載請求書等の保存	適格請求書（インボイス）等の保存

2. 適格請求書（インボイス）とは

(1) 適格請求書は、現行の区分記載請求書に「登録番号」と「適用税率・税率毎の消費税合計額」の記載を追加したものです。

適格請求書の記載事項	①適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号 ②取引年月日 ③取引内容（軽減税率の対象品目はその旨）	④税率毎の対価合計額（税抜又は税込）及び適用税率 ⑤税率毎の消費税額等 ⑥交付を受ける事業者の氏名又は名称
------------	--	---

(2) 適格請求書の交付は、適格請求書発行事業者（登録事業者）に限られます。

(3) 適格請求書発行事業者の登録：税務署に「適格請求書発行事業者の登録申請書」を提出し、登録されると登録番号等が通知されます。なお、消費税の免税事業者が登録するためには、消費税の課税事業者になる必要があります。

2021年10月1日	2023年3月31日	2023年10月1日
登録申請の受付開始	申請期限（原則）	インボイス制度開始

(4) 適格請求書発行事業者の義務：取引の相手方（消費税課税事業者）の求めに応じて、「適格請求書を交付する義務」と「交付した適格請求書の写しを保存する義務」があります。

(5) 買手の事業者は、公表サイトで売手の事業者の登録番号等を確認できます。

詳細は、国税庁HP内の特設サイト等をご覧ください。

令和3年9月
税理士法人石井会計